

第45回NINJALチュートリアル

講座 テーマ

日本語学習者の話し言葉の分析 ー北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS) を用いてー

石黒 圭 国立国語研究所 教授 (専門分野: 日本語教育)

講師

一橋大学国際教育センター・言語社会研究科教授を経て、2015年から現職。2015年より一橋大学大学院言語社会研究科連携教授。専門は読解研究・作文研究。

主な著書は『文脈情報を用いた文章理解過程の実証的研究ー学習者の母語から捉えた日本語理解の姿ー』(編著, ひつじ書房, 2020), 『ビジネス文書の応用言語学的研究ークラウドソーシングを用いたビジネス日本語の多角的分析ー』(編著, ひつじ書房, 2020), 『文系研究者になるー「研究する人生」を歩むためのガイドブックー』(研究社, 2021) など。

アシスタント

布施 悠子 国立国語研究所 プロジェクト非常勤研究員(日本語教育)

研究テーマは、情意面を考慮した日本語教師の教師教育。『北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS)』の構築に携わり、現在、『日本語学習者談話縦断コーパス (S-Coleja)』の構築に取り組む。共著として『どうすれば協働学習がうまくいくか: 失敗から学ぶピア・リーディング授業の科学』(ココ出版, 2018) 『どうすれば論文・レポートが書けるようになるか: 学習者から学ぶピア・レスポンス授業の科学』(ココ出版, 2020)

須賀 和香子 国立国語研究所 プロジェクト非常勤研究員(日本語教育)

専門は待遇コミュニケーション。『多言語母語の日本語学習者横断コーパス (I-JAS)』の構築に携わり、『北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS)』のデータ整備を行う。現在、『日本語学習者談話縦断コーパス (S-Coleja)』の構築に取り組む。共著として『日本語教師のための「活動型」授業の手引きー内容中心・コミュニケーション活動のすすめー』(スリーエーネットワーク, 2008) 『日本語学習者コーパスI-JAS入門ー研究・教育にどう使うかー』(くろしお出版, 2020) など。

鈴木 靖代 国立国語研究所 プロジェクト非常勤研究員(日本語教育)

『北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS)』の構築に携わり、現在、『日本語学習者談話縦断コーパス (S-Coleja)』の構築に取り組む。B-JASデータを用いた研究として、共著で「対話場面における副詞「ただ」使用上の制約の分析: 母語話者と学習者のコーパスデータを比較して」(国立国語研究所論集, 2022)がある。

講座概要

国立国語研究所では、本年度末に、日本語学習者コーパス『北京日本語学習者縦断コーパス (B-JAS)』を公開する予定です。

これは、日本語を勉強している中国語母語の大学生の発話および作文データを、4年間にわたって収集した縦断コーパスです。大規模横断コーパスI-JASと対応するコーパスで、対話だけでなく、ロールプレイやストーリーテリングなど、様々なタスクのデータを収集しており、多くの可能性を秘めたコーパスです。本講座では、公開を控えたこのコーパスについて、概要やデータ取得の方法を説明した上で、B-JASを使った研究事例について紹介するとともに、研究の一例についてデータの活用方法も含めて具体的に解説します。

開催概要

開催日時 令和5(2023)年3月14日 (火)
13:30~16:30

会場 Web開催 (zoomを使用)

定員 30名(予定)
※応募者が定員を超えた場合には、大学院生の方を優先とします。

受講料 無料

受講対象 大学院レベルを対象としています。

申込方法

国立国語研究所ウェブサイト
からお申し込みください。



国立国語研究所チュートリアル

検索

申込締切 令和5(2023)年3月6日(月)
※定員に達し次第、募集を締切の場合があります。

《主催・問い合わせ先》

国立国語研究所 管理部 研究推進課

E-mail : ninjal-events@ninjal.ac.jp

TEL : 042-540-4353